新年のごあいさつ

平成5年 元旦

市民の活力を引き出す市政に

新津市長　小林一三

あけましておめでとうございます。平成五年の新春にあたり、皆様のご健勝をお喜び申し上げます。

さて、景気の先行きが心配される年明けでありますが、平成四年度に計画した諸事業は、皆様の温かいご理解、ご協力のもと順調に進捗しております。

長い間、新津市政の懸案であったクリーンセンターをはじめ工業団地等についても市民の皆様と力を合わせて、大きな前進を見ることができました。改めて厚くお礼申し上げる次第です。

また、市が直接の事業主体ではありませんが、B&G財団の新津地域海洋センター、雇用促進事業団が進める金屋地区の運動広場、さらにはJR東日本の車両新造工場着工と、これからの新津市を語るうえで楽しみな事業が目白押しに着手されたのも平成四年の大きな特徴でした。

そして、迎える平成五年は、新津の個性を生かし、さらに磨きあげる従来からの事業に加え、新たにコミュニティ放送事業に取り組み、一層の地域活性化に資することにしております。現在、放送免許獲得の準備を進めているところでありますが、別名「電波のタウン紙」ともいわれておりますように、市民の皆様によりきめ細かな情報を提供することが可能となります。また、皆様の関心の高い美術館等を含む新しい文化施設構想についても、間もなくそのアウトラインをお示しできることになっております。

新津の人と風土がつくりあげてきた文化を大切に、新津市民の持つ大きなエネルギーを引き出して、「個性豊かな活力あるまち」づくりに努めます。本年も変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。

市の将来像実現に全力を傾注

新津市議会議長　佐々木富夫

明けましておめでとうございます。新春を寿ぎ、市民の皆さんのご多幸を心からお祈り申し上げます。

さて、今わが国の政治、経済は混迷を極め、曙光を見いだすべく懸命の努力が政府、自治体においてなされております。バブル経済の崩壊がもたらした不況の嵐は、自治体にも少なからず影響を及ぼしてきております。例えば、税収の落込みによる財源不足や企業の業績不振による雇用不安など深刻な問題ばかりで、各自治体においても、国、県の景気浮揚策に相まって諸施策を講じているところであります。

そんな中で、当市では昨年、懸案のゴミ焼却場（クリーンセンター）をはじめ、総合福祉センター、野球場を含む金屋運動広場の建設と次々と基幹施設に着手することができました。また、B&G財団によるプール、体育館などの建設も進められ、市民が気軽に利用できる本格的スポーツ施設の完成に期待が膨らんでおります。このような大型事業が着々と進捗しておりますことは、市長の手腕はもちろんのこと、市民のご協力の賜物と深く感謝しております。

二十一世紀を目前に控え、これからの新津市の将来像を展望するとき、高速交通網を駆使した複合物流ネットワークシティの構想の実現と観光文化ゾーンの建設があげられると思います。

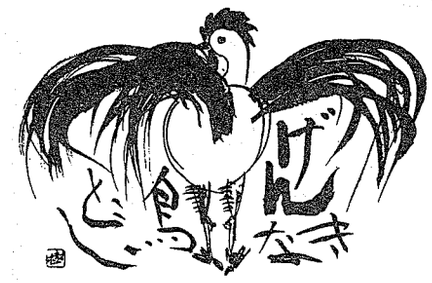
この大型プロジェクト事業を推進していくには、国費、県費による大幅な財源確保とともに、近隣市町村との連携を図りながら広域的に事業を進めていくことが必要です。いずれにいたしましても、当市議会は山積する行政課題を的確にとらえ、その実現に全力を傾注していく所存でございます。何卒、旧年に倍してのご支援とご鞭撻をお願い申し上げます。

お買物、ご用命は市内で

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。　チューリップチェーン店会

山先店 サンドラッグ 春日 ☎24-5906
貸席 生そば ますだや ☎24-6315
お茶子のニイガタ オオサカヤ ☎24-1347
田家店 山海道先店 ☎22-0864
ヤマイチファッション ☎22-3673
旭自動車工業 ☎22-1347
長崎屋 そば処 庵 ☎22-3981
山の家具 ☎22-0667
カメラのヴァカヅメ ☎22-0045
フラワーショップ おやまつ ☎22-0893
鮮魚 貸席 おぐま ☎22-3004
陶器 銘茶 伊東園 ☎22-0362

今年は酉年



平成

五年は酉年です。十二支の中で、ただ一つの鳥類です。単に鳥というと、ニワトリ（鶏）を思い浮かべる人も多いようですが、ニワトリは人間と最もなじみの深い鳥といえます。

ニワトリといえば卵。世界鶏卵協会が発表した一九九一年の統計によれば、日本人が一年間に食べる卵の数は、一人当たり三百十一個です。これはイスラエルに次いで、世界第二位です。ニワトリには、随分お世話になっているわけですね。

ニワトリのルーツは、インド、スマトラなどのジャングルに住む野鶏を改良したものとされています。それが今では、世界中のほとんどで飼育されています。

ニワトリ

が日本の文献に最初に登場するのは、「古事記」です。天照大神が天の岩屋にこもったとき、その岩屋から出てもらうために、常世の長鳴鳥を鳴かせたことが記されています。東南アジアには、ニワトリが太陽を呼び出すいろいろな神話がありますが、日本もそうした流れをくんでいるのでしょう。

ニワトリには、卵用や肉用、卵肉兼用、観賞用などの種類があります。日本の観賞用のニワトリの中では、特に尾長鶏が世界的にも有名です。尾が十二メートルにもなるものもいます。また、鳴き声の良い東天紅は、張りのある声で二十秒近くも鳴き続けます。ほかにも、声良鶏や唐丸など、鳴き声自慢がいろいろいます。

人間

と縁の深いニワトリですが、最近はその姿を見かけることが少なくなりました。昔は農家の庭先などで飼われていて、文字どおり「ニワトリ」でした。しかし、現在では、企業の養鶏か中心となり、ケージでえさや水を与えて飼っていることが多いので、「ハコトリ」などといわれています。

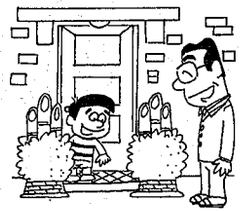
今年は酉年。でも、初日に向かって時を告げる鳥の声で目を覚ますというのは、新津に住んでいても難しくなっています。

ご存知ですか

門松の材料に杉やナラ!?

お正月の歌に、「一年のはじめのためしとて……松竹立てて門ごとに」という歌があります。"何でお正月に松竹を立てるの?"と思った子どももいるそうです。

門松というと家の門に松と竹を立てるのが一般的と思っている方もいるようです。東京などでは江戸時代からのしきたりで、松と竹ですが、地方では昔からの風習で、ツバキやサカキ、杉やナラなど、いろいろな木を使うようです。飾る場所も門の前とは限らず、家の中や神棚に飾ったりします。いずれにしても、神様の宿る"よりしろ"と考えられているのでしょう。



さて、その飾りを外す日ですが、これもさまざまです。地域によっては、"松の内"を一月三日までといったり、七日までといったりまちまちだからです。なかには、十四日まで飾っておいて、十五日の小正月にそれを焼いて、"どんとさま"という行事をする地域もあります。

最近の都会の集合住宅では、松飾りを立てる習慣もなくなり、クリスマスの飾りをドアにつけたまま、お正月を迎える家も見かけます。でも、昔からの伝統文化を大切にする気持ちだけは、忘れたくないものです。

お買物、ご用命は市内で

あけましておめでとうございます
お年玉プレゼント！ 抽選会（空くじなし） 1月2日～15日
環境を守り、健康と美を守る商品をおすすめします。
手づくり用ケーキ・さくらもち・いちご大福材料入荷
長崎屋1F　デリカ家 (24)7936

'93成人式 衣裳（中振袖） ご予約の方に お祝い品（ミニムードランプ）プレゼント
Bridal Salon 伝 丸伝
新津店 本町1丁目☎(24)3355(代) 新潟店 古町九番町☎025(228)5881